

年 組 名前：

夜の水族館 楽しんで

忍野・湧水の里 午後8時まで営業

25周年、海の生物も展示



池を再現した水槽。スイレンの下で暮らすミナミメダカなどを見ることができる

同館によると、同館は県内唯一の水族館として、2001年4月25日に開館した。多くの来館者が見込まれる夏休みに合わせ、水族館をより楽しんでもらおうと特別営業を企画した。

常設展では、池を再現した水槽でスイレンを栽培。スイトができる展示もある。期間限定展示ではタコクラゲの水槽、体の模様がきれいな熱帯魚やカエルを展示する水槽が並ぶ。日本の妖怪にちなんだ生き物11種類を紹介する特別展も用意。口裂け女を連想する大きな口が特徴のクラウンエルトツノガエルや、カップと関連深いニホンスッポンなどが見られる。

このほか、飼育スタッフの業務内容を楽しく学べる新規映像作品を放映している。スタッフが着用するユニホームもリニューアルした。同館で最も数が多いニジマスの体の模様をモチーフにしている。

特別営業は8月31日までで、営業時間は午前9時から午後8時まで。期間中は無休。羽生純館長は「夜の水族館の雰囲気や生き物の動きの違いを楽しんでもらいたい」と話している。

忍野村忍草の県立富士湧水の里水族館は、開館25周年を記念した夏季特別営業を始めた。開館時間を延長して夜間の営業を行い、海水のクラゲを観賞できる水槽などを期間限定で展示しているほか、妖怪にちなんだ生き物を集めた特別展を実施。水族館の外観はイルミネーションで彩っている。

〈鈴木なつ美〉

(2026 年 8 月 4 日付 山梨日日新聞 16 面)

問1 「県立富士湧水の里水族館」は、いつ開館しましたか。

.....年.....月.....日

問2 次の文章の①から⑤に当てはまる言葉や数字を、答えてください。

『特別展では、日本の妖怪にちなんだ生き物①種類を紹介。口裂け女を連想する大きな口が特徴の②や、カップと関連深い③などが見られます』

①..... ②..... ③.....

問3 この水族館の中で、最も数が多い魚を答えてください。

.....